安全のために必ずお守りください。

⚠ 警告

- チェーンの洗浄には中性の洗浄液を使用してください。サビ落し等のアルカリ性あるいは酸性の洗浄液を使用するとチェーンにダメージを与え、チェーン切れを起こす場合があります。
- ナロータイプチェーンは必ずアンプルタイプ・コネクティングピンで連結してください。
- 2種類のアンプルタイプ・コネクティングピンがありますので、ご使用前に必ず下記の表でご確認ください。アンプルタイプ・コネクティングピン以外のコネクティングピンやチェーンに適合していないアンプルタイプ・コネクティングピンおよび工具を使用されますと充分な連結力が得られずチェーン切れやチェーン飛びを起こす場合があります。

チェーン	アンプルタイプ コネクティングピン	工具
CN-7701 / CN-HG93 の様な9段対応 スーパーナローチェーン	6.5mm シルバー	TL-CN32 / TL-CN27
CN-HG50 / CN-HG40 の様な8、7、6段対応 ナローチェーン	7.1mm ブラック	TL-CN32 / TL-CN27

- スプロケット構成の変更などでチェーンの長さを再調整する必要がある場合は、アンプルタイプ・コネクティングピンおよびエンドピンで連結されていない箇所で切断してください。アンプルタイプ・コネクティングピンやエンドピンで連結された箇所で切るとチェーンを損傷します。

- 乗車時に衣服のすそがチェーンに巻き込まれないように注意してください。転倒することがあります。
- チェーンの伸び具合や損傷がないかどうか点検してください。
  伸びたり損傷がある場合には交換してください。チェーンが切れて転倒することがあります。
- 乗車前にクランクに亀裂が無いかどうか確認してください。クランクが折れて転倒することがあります。
- **製品を取付ける際は、必ず取扱説明書等に示している指示を守ってください。**
  その際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。またボルトやナット等が緩んだり、破損しますと突然に転倒して怪我をする場合があります。
- **製品を取付ける際は、必ず取扱説明書等に示している指示を守ってください。**
  調整が正しくない場合、チェーン外れ等の発生により、突然に転倒して怪我をする場合があります。
- 取扱い説明書はよくお読みになった後、大切に保管してください。

使用上の注意

- UGチェーンにはアンプルタイプ・コネクティングピンは使用になれません。連結部の動きが悪く、又きしみ音が発生します。
- FD-TZ31/TZ30/TZ21/TZ20はフリクション対応ですのでSL-RS35-Lとの組合せでは使用できません。
- ボトムブラケットを組みつける際には、ボトムブラケットのネジ山及びアダプターのネジ山と内側にグリスを塗布してください。
- 乗車時のペダリングに異常を感じた時は再度点検をお願いします。
- 乗車前には締結部にガタ及び緩みの無い事を確認してください。(BB-FC、FC-PD)
- ボトムブラケット周辺の高圧洗車は行わないでください。
- ボトムブラケットの軸にガタが感じられるようになったら交換してください。
- 変速操作がスムーズに出来なくなった場合には変速機を洗浄し、可動部に注油してください。
- リンク部のガタが大きくなって変速調整が出来なくなった場合には変速機を交換してください。
- ギアは定期的に中性洗剤で洗浄し注油してください。また、チェーンの中性洗剤での洗浄及び注油も、ギア及びチェーンの寿命を延ばすのに効果があります。
- チェーン飛びが発生するようになった場合はギアとチェーンを交換してください。
- アウターケーブルはハンドルを一杯に操舵しても余裕がある長さのものをご使用ください。また、ハンドルを一杯に操舵した時に変速レバーがフレームに接触しないことを合わせて確認してください。
- インナーケーブルとアウターケーブルの摺動部分がグリス潤滑された状態で使用してください。
- 変速に関係するすべてのレバー操作は、必ずフロントチェーンホイールを回しながら行ってください。
- 円滑な操作のため、指定ケーブル及びB.B.ガイドをご使用ください。
- チェーンは、より良い機能が発揮されるために指定チェーンを使用してください。
  ワイドタイプチェーンは使用できません。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の劣化は保証いたしません。
- 取扱い方法及びメンテナンスについて疑問のある方は、購入された販売店にご相談ください。

ご使用方法　SI-6NGFA-001

フロントドライブシステム

SHIMANO Tourney

機能を充分に発揮させるために、次のラインナップによる使用を推奨いたします。

シリーズ		Tourney（SIS）		Tourney（フリクション）	
スピード	右	7段	6段	7段	6段
	左	3段	3段	3段	3段
シフティングレバー	左	SL-RS35-L	SL-RS35-L	SL-RS35-LN	SL-RS35-LN
アウターケーブル		SIS		SIS	
フロントディレイラー		FD-C051/FD-C050/FD-TY10		FD-C051/FD-C050/ FD-TZ31/FD-TZ21	FD-TZ30/ FD-TZ20
フロントチェーンホイール		FC-M151		FC-M151	
ボトムブラケット		BB-UN26		BB-UN26	
チェーン		CN-UG51		CN-UG51	
B.B.ガイド		SM-SP18/SM-BT18		SM-SP18/SM-BT18	

この取扱い説明書は、ご購入された自転車に装着されているシマノ製自転車部品の取扱い方法を説明しています。ご購入された自転車およびシマノ製自転車部品以外に関するご質問はご購入先または自転車製造元へのお問い合わせをお勧めいたします。

製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口
☎0570-031961
株式会社シマノ
堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577

仕様

シフティングレバー

モデルナンバー	SL-RS35-L	SL-RS35-LN
スピード	SIS 3段	フリクション

チェーンステイ アングル α

フロントディレイラー

モデルナンバー	FD-C051	FD-C050	FD-TY10	FD-TZ31	FD-TZ30	FD-TZ21	FD-TZ20
取付バンド径（ノーマルタイプ）	S、M、L		S、M	S、M		S、M	
取付バンド径（トップルートタイプ）	S、M、L		S、M	S、M		S、M	
チェーンステイアングル（α）	66°- 69°		66°- 69°	66°- 69°		66°- 69°	

フロントチェーンホイール

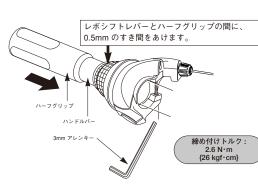
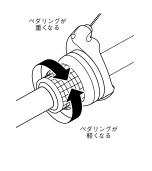
モデルナンバー	FC-M151	FC-M151
ギア歯数構成	48T-38T-28T	42T-34T-24T
クランク長さ	170 mm	170 mm
ペダル取付ネジ寸法	BC 9/16" × 20山（英ネジ）	BC 9/16" × 20山（英ネジ）
ワンネジ寸法	BC 1.37 × 24山（68、73 mm）	BC 1.37 × 24山（68、73 mm）
対応フロントディレイラー	FD-C051/FD-TZ31/FD-TZ21	FD-C050/FD-TY10/FD-TZ30/FD-TZ20

ボトムブラケット

タイプ	チェーンライン	軸長	シェル幅	軸刻印	ネジ寸法
トリプル	47.5 mm	122.5 mm	68 mm	D-NL	BC 1.37 × 24山

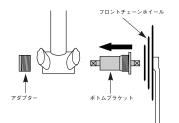
シフティングレバーの取付け

ブレーキ操作に支障をきたさない位置に取付けてください。
ブレーキ操作に支障をきたす場合は組合せ使用しないでください。

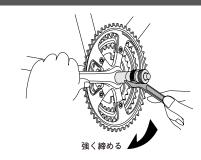
締め付けトルク：
2.6 N·m
{26 kgf·cm}

変速操作方法

ボトムブラケットの取付け

専用工具TL-UN74-Sを使用して取付けます。
まず本体を取付け、次にアダプターを取付けます。

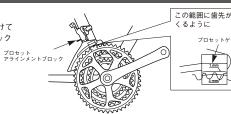
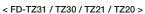
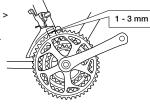
締め付けトルク：
50 - 70 N·m {500 - 700 kgf·cm}

フロントチェーンホイールの取付け

コッタレスクランク専用工具 (TL-FC10)を使用して、
フロントチェーンホイールを取付けます。

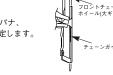
締め付けトルク：
35 - 50 N·m {350 - 500 kgf·cm}

フロントディレイラーの取付け

1. < FD-C051 / C050 / TY10 >

図のように調整し、フロントディレイラーを取付けてください。このときプロセットアラインメントブロックをはずさないでください。

< FD-TZ31 / TZ30 / TZ21 / TZ20 >

フロントチェーンホイール大ギアと、
チェーンガイド下端部の最狭部が
1-3 mmにセットしてください。

2. チェーンガイド外プレートの平らな部分が大ギアの真上の位置で大ギアと平行。

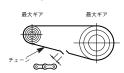
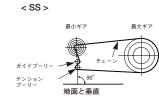
3. TY10、TZ31、TZ30、TZ21、TZ20は9mmスパナ、C051、C050は5mmアレンキーを使用して固定します。

締め付けトルク:
5 - 7 N·m {50 - 70 kgf·cm}

チェーンの長さ

< GS >

フロント、リア共に最大ギアにチェーンをかけた状態で2リンク加えてください。

< SS >

調整

必ず次の順序で行ってください。

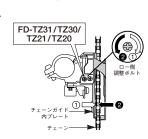
1. ロー側の調整

< FD-C051 / C050 / TY10 >

まずプロセットアラインメントブロックをはずしてください。次にチェーンガイド内プレートとチェーンの隙間を0～0.5mmにセットしてください。

チェーンの位置
最大ギア　最小ギア
プロセットアラインメントブロック
FD-C051 / C050
FD-TY10
ロー側調整ボルト
チェーンガイド内プレート
チェーン

< FD-TZ31 / TZ30 / TZ21 / TZ20 >

チェーンガイド内プレートと
チェーンの隙間を0～0.5mmに
セットしてください。

2. インナーケーブルの取付けと固定

インナーケーブルを強く引っ張りながら固定ボルトをTY10、TZ31、TZ30、TZ21、TZ20は9mmスパナ、C051、C050は5mmアレンキーで締めて固定してください。

締め付けトルク : 5 - 7 N·m {50 - 70 kgf·cm}

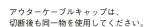
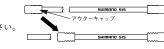
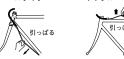
インナーケーブルの通し方向

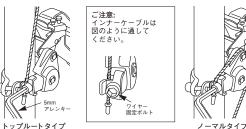
アウターケーブルの刻印側からインナーケーブルを通してください。
ケーブル効率維持のため、刻印側にグリスが封入されています。

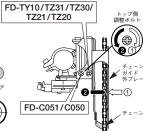
アウターケーブルの切断

アウターケーブルを切断する場合には刻印の反対側を切断してください。切断後の端面は、外側を真円に戻し、穴の内側を整えてください。

アウターケーブルキャップは、
切断後も同一物を使用してください。

3. ケーブルの張り調整

図のようにケーブルの初期の伸びをとった後、再びフロントディレイラーに固定しなおします。

不要なケーブルを切断し、エンドキャップを取り付けてください。

< FD-C051 / FD-C050 >

4. トップ側の調整

チェーンガイド外プレートと
チェーンの隙間を0～0.5mmに
セットしてください。

5. ミドルギアの調整

チェーンをリアスプロケットの最大ギアにセットし、フロントは最大ギアから中間ギアに変速させて調整します。
チェーンガイド内プレートとチェーンの隙間が 0～0.5mmになるようにアウターアジャストボルトで調整してください。

6. 変速の確認及び微調整

1～5を終えた後、シフティングレバーを操作して変速の確認をします。
(使用しているうちに変速しにくくなった場合も同様です。)

状態	調整	
クランク側へチェーンが落ちてしまうとき	トップ側調整ボルトを時計方向に1/4回転ほど締める	
中間ギアから大ギアに変速しにくいとき	トップ側調整ボルトを反時計方向に1/8回転ほどもどす	
中間ギアから小ギアに変速しにくいとき	ロー側調整ボルトを反時計方向に1/4回転ほどもどす	
チェーンがフロントチェーンホイールの最大ギアの位置でフロントディレイラーのインナープレートとチェーンが干渉するとき	トップ側調整ボルトを時計方向に1/8回転ほど締める	
チェーンがフロントチェーンホイールの最大ギアの位置でフロントディレイラーのアウタープレートとチェーンが干渉するとき	トップ側調整ボルトを反時計方向に1/8回転ほどもどす	
大ギアから変速して中間ギアを飛び越えてしまうとき	アウターアジャストボルトを反時計方向に1～2回転もどす	※
中間ギア位置でリアを最大ギアにした場合、チェーンがフロントディレイラーインナープレートと干渉する場合	アウターアジャストボルトを時計方向に 1～2回転締める	※
最大ギアから中間ギアに変速しにくいとき		
ボトムブラケット側へチェーンが落ちてしまうとき	ロー側調整ボルトを時計方向に1/2回転ほど締める	

※ SL-RS35-L

インナーケーブルの交換方法

1. シフターを操作してギアをローの位置に合わせます。
ドライバーなどでAの部分を押してカバーを外します。

2. 図のように①～③の手順でインナーケーブルを交換して下さい。